

# 図書館だより

葉月 ハツキ 8月号  
令和 5年 8月 24日発行  
三養基高等学校図書室  
文責 塚原

## 8月号



今年も残暑きびしいですね。体調には充分気をつけて頑張りましょう。来月は、第75回 養基祭です。1年生の皆さんは、初めての養基祭ですね。養基祭では、文化祭と体育祭の準備で忙しくなりますが、準備で頑張った分楽しみも増します。今年の養基祭が思い出深い、楽しい養基祭になるように頑張ってください。  
校内読書会の様子を学年別に、写真を撮りました。  
みんな真剣に頑張っていました。

### 第169回 直木賞

#### 木挽町のあだ討ち

永井 紗耶子【著】



芝居小屋の立つ木挽町の裏通りで、美少年菊之助は父親を殺めた下男を斬り、みごとに仇討ちを成し遂げた。二年後、ある若侍が大事事件の顛末を聞きたいと、木挽町を訪れる。

### 第169回 直木賞

#### 極楽征夷大将軍

垣根 涼介【著】



謎に包まれた室町幕府初代将軍、足利尊氏の秘密を解き明かす歴史群像劇。

### 校内読書会



3年生  
「未来の年表」  
河合 雅司【著】



2年生  
「僕らのごはんは明日で待ってる」  
瀬尾 まいこ【著】



1年生  
「世界地図の下書き」  
朝井 リョウ【著】

### 多読者と貸出期間

- 8月末まで1人4冊までの、貸出期間は4週間。
- 1学期の8月末までに、10冊以上の貸出者は、多読者と認定します。多読者の特典として、1人2冊の貸出しを3冊までの貸出しとします。多読者になった方には、後日、図書室よりお知らせカードを配布します。

# 新着図書案内

オススメ

## 時代を創った怪物たち

島地 勝彦【著】

偉大な功績を遺した傑人たちは、いずれもその心に“善人と悪人”を宿す怪物であった。



オススメ

## 世界でいちばん透きとおった物語

杉井 光【著】

「親父が『世界でいちばん透きとおった物語』という小説を死ぬ間際に書いていたらしい。何か知らないか」宮内の長男からの連絡をきっかけに始まった遺稿探し。

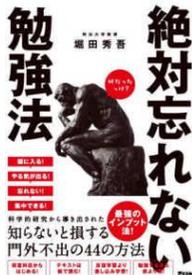


オススメ

## 絶対忘れない勉強法

堀田 秀吾【著】

本書では、脳科学、心理学、教育学、言語学など、世界中の科学的研究から導き出された、知らないと損する門外不出の44の方法を一挙ご紹介いたします。



オススメ

## みんなで学ぼうー学校教育と著作権

著作権の基本から指導まで

森田 盛行【著】

発達段階に合わせた体系的・計画的指導略案も提示。学習指導、情報活用指導等、現場で直面する37のQ&Aを収載。



## ベスト・エッセイ2023

THE BEST ESSAY

日本文藝家協会【編】

2022年に新聞・雑誌等の媒体に掲載された中から選りすぐったエッセイのベスト・アンソロジー！



## 最新巻

キングダム 69

原 泰久【著】

桓騎軍、運命の奇襲は—!!?紀元前233年 秦趙宜安決戦邯鄲攻略を目指し、趙国深部・宜安にまで兵を進めた秦軍。



## 第169回 芥川賞 第128回文学界新人賞受賞作

ハンチバック

市川 沙央【著】



私の身体は生きるために壊れてきた。文学界新人賞受賞作 芥川賞受賞作

重度障害者の井沢釈華は、十畳の自室からあらゆる言葉を送り出す。圧倒的圧力&ユーモアで選考会に衝撃を与えた文学界新人賞受賞作。第169回芥川賞受賞。

## 宇宙になぜ、生命があるのか

戸谷 友則【著】



宇宙に「命の星」はいくつあるか？宇宙物理学者が、この宇宙における「生命の発生確率」を真剣に考えると——。

## わたしは「ゼロ弾きのゴーシュ」

中村 哲が本当に伝えたかったこと

中村 哲【著】



自身について多くを語らなかつた医師・中村哲の心の内を知ることのできる貴重な証言の記録です。

## 隣はシリアルキラー

中山 七里【著】



ぎりっ、ぎりっ。ぐし、ぐし。ざあああつ——。深夜2:20、神足友哉は、今日もアパートの隣室から聞こえてくる不気味な物音で起こされた。